

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 平成 27 年度家庭的保育 現任研修

実施要綱



1. 趣旨

国が示した家庭的保育事業ガイドラインでは家庭的保育者の資質の向上等を図るため、市町村が現任研修を実施することが規定されています。当協議会では家庭的保育者の実情を踏まえた現任研修を実施し、家庭的保育の質の向上を目指しています。

本研修の特徴

- 1) 国の規定する7科目計18時間の現任研修（下段参照）を網羅する研修内容です。
- 2) 本研修の講師陣は、各分野の専門家により構成されています。
- 3) 家庭的保育者がお互いの実践を通じて学びあうことを目的として、家庭的保育者からの実践報告や保育者同士の語り合いの時間を多く取り入れるように計画しています。
- 4) 家庭的保育者のほか、家庭的保育に関わる方や関心をお持ちの方も参加できます。

2. 主催

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 水嶋 昌子

241-0005 神奈川県横浜市旭区白根4-3-8

FAX 045-489-6115 Mail info@familyhoiku.org http://www.familyhoiku.org/

後援 厚生労働省（名義使用申請中）

3. 対象

家庭的保育者 家庭的保育補助者 家庭的保育支援者 巡回指導員 行政担当者

類似事業の保育者 保育所職員 ほか、家庭的保育に関心のある方ならどなたでも参加できます。

4. 定員

関東会場 全9講座 定員80名

関西会場 全2講座 定員50名

<参考>国のガイドラインによる現任研修

（すべての家庭的保育者 対象）

	科目	時間数
A	最近の児童福祉行政	1時間
B	家庭的保育の運営・管理	2時間
C	子どもの心身の発達と保育	3時間
D	子どもの健康管理	3時間
E	子どもの栄養管理	3時間
F	子どもの安全と環境	3時間
G	保護者理解と対応	3時間
	合計	18時間

5. 受講料

1講座 2,500円（関東講座9、関西講座10は無料）

6. 受講修了証の発行

各講座修了時に、参加者には受講修了証をお渡しします。なお、遅刻・早退が1時間を超える場合は受講修了証をお渡しすることができません。

7. お問い合わせ先

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

研修事業部（尾木）

電話 03-3714-1419

ファックス 03-3712-8513

メール kenshu@familyhoiku.org

自治体で実施される研修なども含めて、上記の内容がカバーされるように、研修を受講しましょう。

8. 研修日程及び研修テーマ

<関東会場>

講座 番号	日 程	ガイドライン 科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
1	平成 27 年 7 月 26 日(日) 9 時半～12 時半	E 子どもの 栄養 管理	家庭的保育における給食提供 — 衛生管理の基本 — 自園調理をスタートさせた方も、これからの 方も、衛生管理の基本を学び、給食提 供のあり方を考えましょう。 平山 宏子 (川崎市こども企画課管理栄養士)	* 会場: スクエア荏原(東急目黒線「武蔵 小山」または東急大井町線「戸越銀 座」徒歩10分 * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成 27 年 7 月 17 日(金)
2	平成 27 年 7 月 26 日(日) 13 時半～16 時半	G 保護者 理解と 対応	対応が難しい保護者 日頃の経験や知恵を持ち寄り、対応が難 しい保護者にどう対応すべきか学びあ いましょう。 小泉 左江子 (聖徳大学非常勤講師)	* 会場: スクエア荏原(東急目黒線「武蔵 小山」または東急大井町線「戸越銀 座」徒歩10分 * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成 27 年 7 月 17 日(金)
3	平成 27 年 9 月 19 日(土) 9 時半～12 時半	F 子どもの 安全と 環境	温熱・空気・音から考える 保育室環境 子どもたちが 1 日を過ごす保育室を快適 な環境に保つための工夫を学びましょう。 田中 稲子 (横浜国立大学准教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成 27 年 9 月 11 日(金)
4	平成 27 年 9 月 19 日(土) 13 時半～16 時半	C 子どもの 心身の 発達と 保育	乳児の保育 ～その面白さと難しさ : 小さな保育室だからできること～ 林 陽子 (中部学院大学教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成 27 年 9 月 11 日(金)
5	平成 27 年 11 月 8 日(日) 9時半～12 時半	B 家庭的 保育の 運営・ 管理	災害状況イメージトレーニング — 目黒巻で防災力アップ! — 災害が起こったその時、どのように行動 するかイメージしながら、防災力を高め ます。 稲垣 景子 (横浜国立大学准教授)	* 会場: 東京都産業労働局秋葉原庁舎 (JR「秋葉原駅」徒歩1分、東京メロ 日比谷線「秋葉原」徒歩3分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成27年10月30日(金)
6	平成 27 年 11 月 8 日(日) 13 時半～15 時半	A 最近の 児童 福祉 行政	子育てしやすい社会をめざして 新しい制度がスタートしましたが、如何 に子どもの育ちや子育て家庭への支援を することが求められるか学びましょう。 前田 正子 (甲南大学 教授)	* 会場: 東京都産業労働局秋葉原庁舎 (JR「秋葉原駅」徒歩1分、東京メロ 日比谷線「秋葉原」徒歩3分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成27年10月30日(金)

本研修のミッション

- 1 家庭的保育の質の向上
- 2 専門的学びの共有化
- 3 保育者同士の学びあいを大切に

講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
7	平成 27 年 2 月 7 日(日) 9 時半～12 時半	C 子どもの 心身の 発達と 保育	子どもの育ちを支える絵本の 読みあい 子どもの好きな本、保育者が好きな本を 取り上げて、絵本の奥深さを学びましょう。 仲本 美央 (淑徳大学准教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成28年1月29日(金)
8	平成 28 年 2 月 7 日(日) 13 時半～16 時半	D 子どもの 健康 管理	子どもの身の回りに起こりやすい 事故と応急手当 身近にある生活用品や育児用品での事故の実 態を知り、応急手当の方法を学びましょう。 岩久 由香 (公益社団法人全国保育サービス協会理事)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成28年1月29日(金)
9	平成 28 年 3 月 13 日(日) 10 時半～12 時	F 子どもの 安全と 環境	家庭的保育の安全講習会 家庭的保育を行う上で必ず押さえておきたい SIDS への対応や窒息死回避の安全対策につ いて、一度は必ず受講されることをお勧めし ます(平成 27 年 3 月に実施した内容と一部重 なります) リピーターも多い講座です。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩 3 分 または JR「蒲田」徒歩 13 分) * 受講料: 無料 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成28年3月5日(金)

<関西会場>

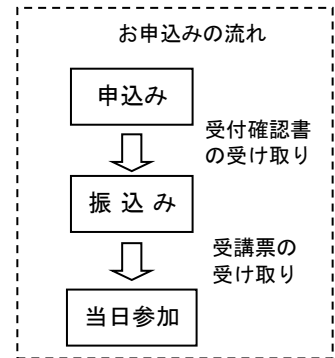
講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
10	平成 27 年 10 月 12 日(月) 10 時～11 時半	F 子どもの 安全と 環境	家庭的保育の安全講習会 家庭的保育を行う上で必ず押さえておきた い SIDS への対応や窒息死回避の安全対策に ついて、一度は必ず受講されることをお勧め します(平成 26 年 10 月に実施した内容と一 部重なります)。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 会場: 京都テルサ JR 京都駅(八条口西口) 徒歩 15 分 近鉄東寺駅・地下鉄九条駅徒歩 5 分 * 受講料: 講座 10 無料 講座 11 2500円
11	平成 27 年 10 月 12 日(月) 12 時半～15 時半	G 保護者 理解と 対応	保護者との信頼関係づくり 事例検討やロールプレイを交えながら、 具体的な保護者との関係づくりを習得しま しょう 上村 康子 (大阪教育福祉専門学校非常勤講師)	* 定 員: 各講座 50名 * 申込締切日: 平成27年10月2日(金)

9. 申込方法

事前申込み制です。受講料のお振り込みをもって予約完了とします。

- (1) 別紙の申込み用紙に必要事項をご記入後、ファックス、メール、郵送などの方法でお申し込み下さい。なお、電話でのお申し込みは受け付けかねます。
申込みは複数講座を一括して申し込むことも、1講座ずつ申し込むこともできます。
1講座ずつ申し込まれる場合は、申込書をコピーしてお使いください。
申込書はホームページからもダウンロードすることができます。

<http://www.familyhoiku.org/>.



申込先

NPO法人家庭的保育全国連絡協議会 研修事業部

ファックス 03-3712-8513 メール kenshu@familyhoiku.org

郵送の場合 152-0004 目黒区鷹番1-13-20-202 子どもの領域研究所内

- (2) 申込書受付後、受付確認書をお送りします。確認書に記載されている受講料を指定の金融機関に指定期日までに振り込み下さい。指定期日までに受講料のお振り込みがない場合は、キャンセルとみなします。

(3) 受講票の送付

各講座開催日の10日前までには受講票及び会場案内などの詳細をお送りします。受講票は受付時に提示が必要な場合がありますので、必ずお持ち下さい。講座によっては、事前アンケートなどの提出物がある場合もあります。

- (4) 申込みが定員に達した場合は、受付を締め切ります。

受付締切講座については、ホームページ(<http://www.familyhoiku.org/>)で確認していただけます。

- (5) 自治体が研修費用を負担する場合の支払い方法については、ご相談ください。

10. キャンセルについて

お申込み後、諸事情によりキャンセルをする場合は速やかに文書でお知らせ下さい(ファックス、メール可)。

その際、返金を希望されるか、他の講座に振り替えを希望されるかをお知らせください。

事前(研修当日の前日まで)に研修事業部へキャンセルを申し出ていない場合は、返金は致しかねます。

返金の場合は、振込手数料を引いて返金させていただきます(振込先がゆうちょ銀行の場合は振込手数料は不要です)。

ご不明な点はお問い合わせください。

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 は、家庭的保育者をつなぐ全国的な組織です。

- 家庭的保育の普及・発展を通して、地域の子育て支援に資することを目的としています。
- 家庭的保育者が手を取り合い、より良い家庭的保育事業となるように努めています。
- 家庭的保育を創設・推進してきた国や自治体と協力関係を結んでいます。
- 研修などを通じて家庭的保育の質の向上を図っています。
- 公的な保育の一環として家庭的保育を行う個人・団体のネットワークとして、活動しています。

問合せ・連絡先 〒241-0005 横浜市旭区白根 4-3-8 Fax 045-489-6115

ホームページ <http://www.familyhoiku.org/>